



小国人



令和7年11月10日(月)発行 第23号

文責: 校長 横澤 聰一

最高の合唱コンクール！！ 心を一つに、彩り豊かなハーモニー

10月31日(金)、合唱コンクールが開催されました。歌声が響き渡るのを聴き、とても感動しました。どのクラスも、そのクラスならではの個性と心を一つにし、彩り豊かなハーモニーを体育館いっぱいに響き渡してくれました。生徒の皆さんのが歌聲からは、「何かを成し遂げた喜び」と、「仲間を信じ抜く強い気持ち」が、まっすぐに伝わってきました。胸が熱くなる、最高のステージでした。

【小国中生全員が心を一つにして、奏でた「COSMOS」】



全校生で歌った「COSMOS」は、宇宙の広がりと生命の輝きという壮大なテーマを扱った名曲です。曲の持つ壮大さや静けさ、躍動感が感じられ、体育館中に美しい歌聲が響きわたり、感動しました！

年組	曲名	指揮者	伴奏者
全校合唱	COSMOS	木村 陽向さん	舟山 陽さん
2学年	2 時の旅人	木村 龍星さん	各クラスの伴奏は、伊藤志帆先生が行いました。 5曲もの演奏お疲れ様でした。
	1 君とみた海	山口 裕生さん	
1学年	1 変わらないもの	長谷川陽大さん	
	2 Let's search for Tomorrow	今野 琉希さん	
3学年	聞こえる	貝沼 希愛さん	



【2年生合唱】



中堅学年として、昨年よりもさらに複雑なハーモニーに挑戦し、表現の幅を広げることができました。パートのバランスや強弱のつけ方など、試行錯誤を重ねた努力の跡が、歌声の厚みとなってしっかりと表れていました。

【1年生合唱】



初めての合唱コンクール。緊張した姿が見られましたが、その初々しいながらも一生懸命な歌声は、今後の中学校生活への期待と、クラスの確かな団結を見事に感じさせてくれました。

【3年生合唱】



さすがは最高学年です。3年生の合唱は、声の技術や迫力を超え、「魂が込められた表現」となっていました。時に厳しく、時に温かく励まし合い、この一曲にすべてを懸けてきた皆さん姿が目に浮かびます。歌い終わった後の、達成感に満ちた皆さんの表情が、何よりもこの合唱コンクールが成功だったことを物語っているのだろうなと感じました。